

エコアクション 21

環境活動レポート

平成27年度

(対象期間:平成27年9月～28年8月)



発行日:平成28年10月17日

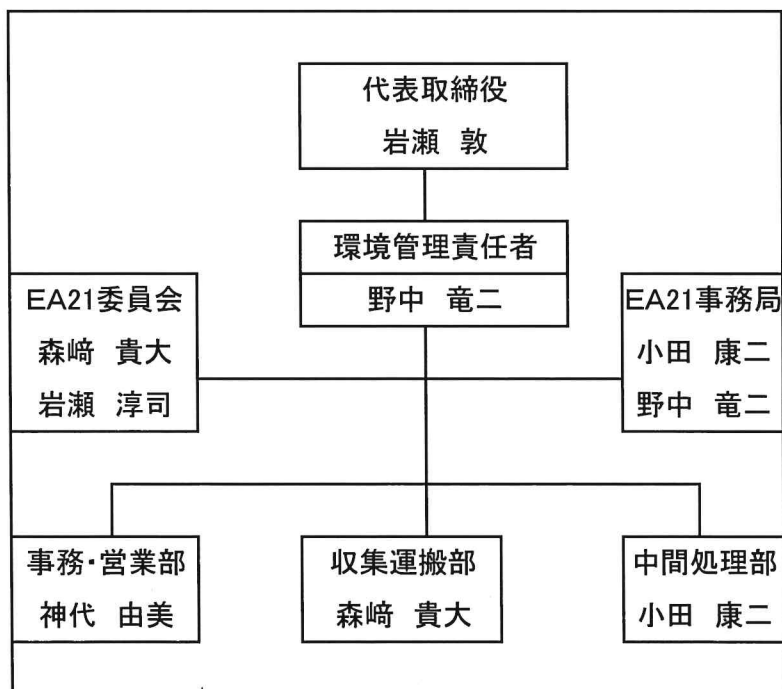
株式会社 西日本開発

目 次

1. 組織の概要		p.1～3
2. 認証・登録の対象範囲		p.3
3. 処理フロー図		p.4
4. 環境方針		p.5
5. 環境目標		p.6
6. 環境目標の実績		p.7
7. 環境活動計画及びその取組結果とその評価、 次年度の取組内容		p.8
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価 の結果並びに違反、訴訟等の有無		p.9
9. 代表者による全体評価と見直しの結果		p.9

1. 組織の概要

- 1) 事業所名 株式会社 西日本開発
代表者氏名 代表取締役 岩瀬 敦
- 2) 所在地 本社 〒811-1223 福岡県筑紫郡那珂川町大字上梶原1068-29
- 3) 環境管理責任者 岩瀬 敦
担当者氏名 岩瀬 敦
連絡先 TEL / 092-953-4127 FAX / 092-953-4128
Eメールアドレス west-kaihatsu@nifty.com
- 4) 事業の内容 産業廃棄物収集・運搬及び処分業(中間処理)
- 5) 事業の規模
- ・ 法人設立平成18年11月14日
 - ・ 資本金 1000万円
 - ・ 売上高 8400万円(H27年度)
 - ・ 従業員数 7人
 - ・ 事業所の延べ床面積 252.44㎡
 - ・ 事業年度 9月～翌年8月
 - ・ 組織図



6) 許可の内容

産業廃棄物収集運搬業					許可項目														
都道府県 及び政令 都市	積替 保管		許可の年月日 及び 有効年月日	許可番号	燃 え 殻	汚 泥	廃 油	廃 酸	廃 アルカリ	廃 プラスチック類	紙 く ず	木 く ず	繊維 く ず	動植物性 残さ	ゴム く ず	金属 く ず	ガラス く ず 類	がれき 類	ばいじん
	有	無																	
福岡県		●	平成23年12月18日 平成28年12月17日	第04000132198号	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
佐賀県		●	平成26年11月18日 平成31年11月17日	第04101132198号	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

事業計画の概要

許可を受けた産業廃棄物(9種類)について事業者から運搬の委託を受けた場合には、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく契約を締結し、排出業者からマニフェストの交付を受け、指定された許可処分業者の事業場に運搬する。

産業廃棄物処分業				許可項目								
都道府県 及び政令 都市	事業区分	許可の年月日 及び 有効年月日	許可番号	廃 プ ラ ス チ ック 類	紙 く ず	木 く ず	織 維 く ず	動 植 物 性 残 さ	ゴ ム く ず	金 属 く ず	ガ ラ ス く ず 類	が れ き 類
福岡県	中間処理(選別)	平成23年10月20日～ 平成28年10月19日	第04020132198号	●	●	●	●		●	●	●	●
	処理能力(t/8時間)			17t	17t	17t	17t		17t	17t	17t	17t
	中間処理(圧縮)			●	●		●			●		
	処理能力(t/8時間)			3.05t	1.96t		4.49t			1.54t		

7) 運搬車両の種類と台数

4tクラム付きトラック(三菱) :1台
 4t脱着式ダンプ(日野) :1台
 4t脱着式ダンプ(日産) :1台
 2t脱着式ダンプ(三菱) :1台
 2t塵芥車(三菱) :1台
 2t塵芥車(いすゞ) :1台
 軽トラック(スバル) :1台
 軽ワゴン(スズキ) :1台
 4t脱着装置付コンテナボックス :25台
 2t脱着装置付コンテナボックス :23台

8) 施設等の状況(重機類・機械の種類と台数)

油圧ショベル :1台
 フォークリフト :1台
 振動ふるい機 :1台
 手選別コンベア :1台
 磁力選別機 :1台
 縦型圧縮梱包機 :1台

8) 処理実績

処理方法	廃棄物等種類	処理量(t)
(i)収集運搬	混合廃棄物	1721.1
	廃プラスチック類	799.9
	金属くず	1140.5
	コンクリートがら	205.2
	木くず	892.34
	廃石膏ボード	476.0
収集運搬量合計		5235.078

処理方法	廃棄物等種類	処理量(t)
(i)中間処理(選別・圧縮)	ガラスくず	986.9
	金属くず	1328.98
	コンクリートがら	284.9
	紙くず	568.26
	廃プラスチック	1049.2
	がれき類	937.5
	木くず	1199.99
	廃石膏ボード	610.0
中間処理量合計		6965.80

2. 認証・登録の対象範囲

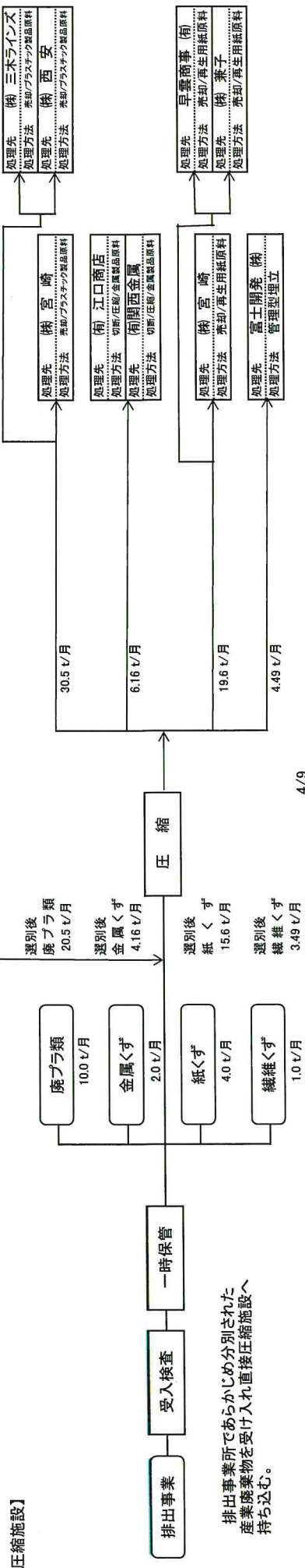
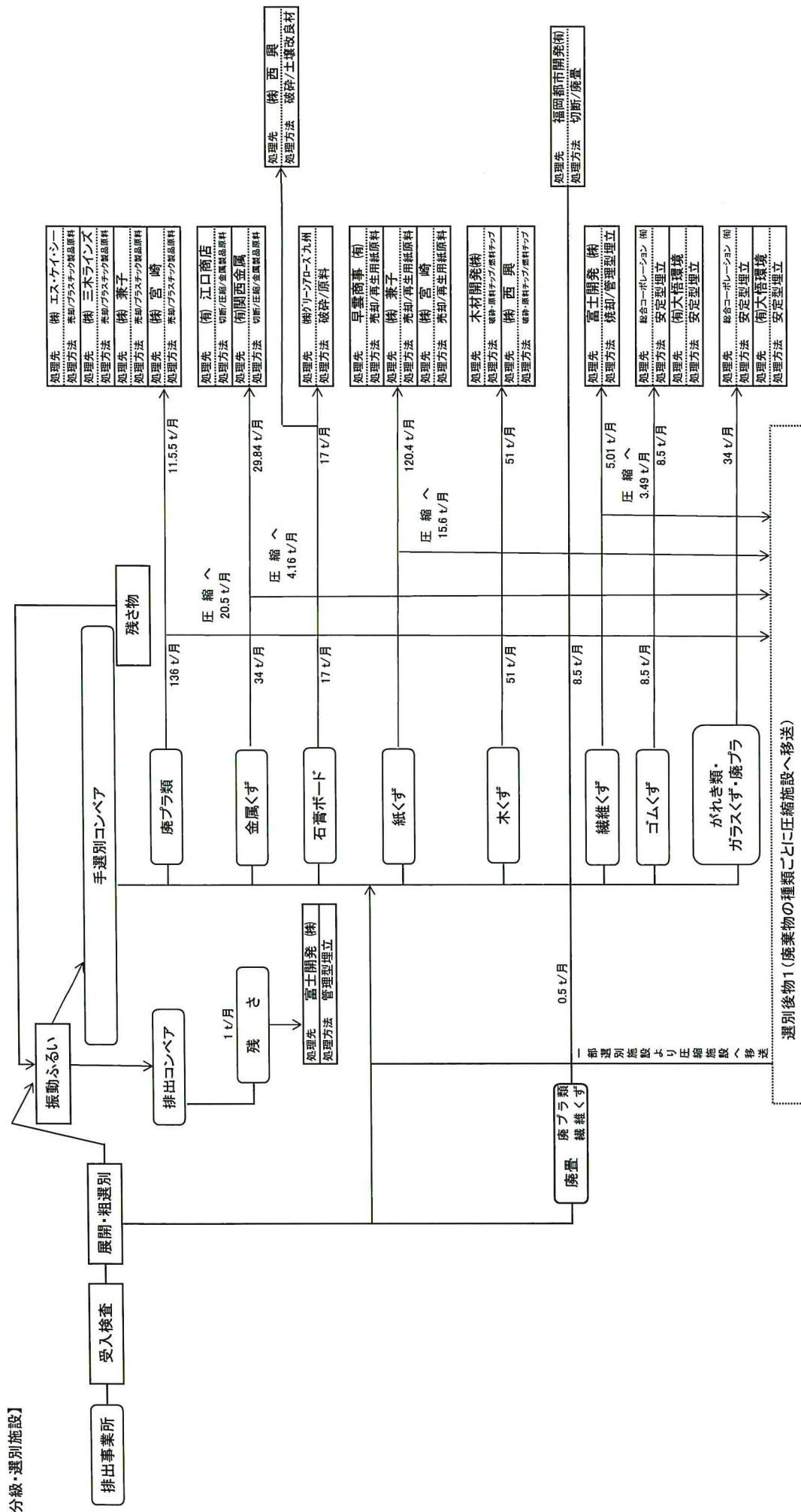
事業活動

産業廃棄物の収集・運搬及び処分業(中間処理)

対象事業所

本社

1000



環 境 方 針

基本理念

当社は、未来ある子供たちの為に、安全・資源・環境・再生利用・地球に優しい企業を目指しlove the earthを合言葉に、日々の業務を地球環境に配慮し以下の項目を推進します。

1.環境行動指針

- ① 二酸化炭素排出量の削減
- ② 受託産業廃棄物のリサイクル推進
- ③ 廃棄物排出量の削減及び3Rの推進
 - Reduce リデュース:減量
 - Reuse リユース:再利用
 - Recycle リサイクル:再資源化
- ④ 水使用量の削減
- ⑤ グリーン購入の推進
- ⑥ 地域貢献活動の推進

2.関係する環境関連法規を遵守します。

制定日平成26年10月 1日

株式会社西日本開発

代表者 岩瀬 敦

4. 環 境 目 標

項 目	単位	基準値	目標値		
		H25年度実績	H26年度 (11月～8月)	H27年度	H28年度
1. 二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	76999	63523 (1%削減)	75459 (2%削減)	74689 (3%削減)
① 電気使用量の削減	(事務所) kWh	11803	9737 (1%削減)	11566 (2%削減)	11448 (3%削減)
	(工場動力) kWh	286	235 (1%削減)	280 (2%削減)	277 (3%削減)
② ガソリン使用量の削減	ℓ	5832	4810 (1%削減)	5715 (2%削減)	5657 (3%削減)
③ 軽油使用量の削減	ℓ	21361	17621 (1%削減)	20933 (2%削減)	20720 (3%削減)
① 一般廃棄物中のリサイクル量	kg	—	把握	把握	把握
2 ② 一般廃棄物排出量の削減	kg	—	—	把握	把握後設定
③ 受託した産業廃棄物のリサイクル率の維持	%	96	96	96	96
3. 水使用量の削減	m ³	112	110 (1%削減)	109 (2%削減)	108 (3%削減)
4. グリーン購入の推進	品数	2	1	2	3
5	収集運搬車両の燃費向上	—	燃費把握中 (実績・5.4)	5.45 (1%向上)	5.51 (2%向上)
	構内作業車の燃費向上	—	燃費把握中 (実績・1.98)	2 (1%向上)	2.02 (2%向上)
6. 地域貢献活動の推進	回(行事)	1	1	3	3
	回(清掃)	0	10	12	12

備考

- H25年度の負荷量を基準値として数値目標を策定した。
- 二酸化炭素排出量の計算で使用した排出係数は九州電力 平成24年度の二酸化炭素排出係数 0.612kg-CO₂/kWhを使用した。

5. 環 境 目 標 の 実 績

エコアクション21を運用した平成27年9月～28年8月における目標に対する実績は次のとおり。

項 目	単位	H27年9月～H28年 8月の目標値	H27年9月～H28年 8月の実績値		目標達成 の判定
1. 二酸化炭素排出量の削減 (1%削減)	kg-CO ₂	75459	84761		×
① 電気使用量の削減 (1%削減)	(事務所) kWh	11566	10646		○
	(工場動力) kWh	280	123		○
② ガソリン使用量の削減 (1%削減)	ℓ	5715	4691		○
③ 軽油使用量の削減	ℓ	20933	25628		×
2. 廃棄物排出量の削減					
① 一般廃棄物中リサイクル量	kg	240	207.5		○
② 一般廃棄物排出量の削減		把握中	—		
③ 受託した産業廃棄物のリ サイクル率の維持	%	96	96		○
3. 水使用量の削減	m ³	109	26.6		○
4. グリーン購入の推進	品数	2	5		○
5 収集運搬車両の燃費向上	km/ℓ	5.45	5.2		×
構内作業車の燃費向上	h/ℓ	2	1.97		×
6、地域貢献活動の推進	回(行事)	3	1		×
	回(清掃)	12	12		○

6. 環境活動計画及びその取組結果とその評価、 次年度の取組内容

環境活動計画				実施 状況	評価及び次年度の取組内容
1. 二酸化炭素排出量の削減					
1	電気使用量の削減	①	エアコン設定温度を決め、実行する	○	全て計画どおり実行された。 次年度も継続して実施する 無電極ランプの導入
		②	昼休み中稼働時間以外の照明を消す	○	
		③	OA機器の省電力設定	○	
2	ガソリン使用量の削減	①	ふんわりアクセルの徹底	○	全て計画どおり実行された。 次年度も継続して実施する
		②	タイヤの空気圧のチェック	○	
3	軽油使用量の削減	①	ふんわりアクセルの徹底	○	全て計画どおり実行された。 次年度も継続して実施する
		②	タイヤの空気圧のチェック	○	
2. 廃棄物排出量の削減					
1	一般廃棄物排出量の削減	①	コピー用紙の裏紙使用	○	全て計画どおり実行された。 次年度も継続して実施する
		②	ペーパーレスの徹底	○	
2	受託した産業廃棄物のリサイクル率の維持	①	排出事業者に分別指導	○	全て計画どおり実行された。 次年度も継続して実施する
		②	選別の細分化・リサイクル率の維持	○	
3. 水使用量の削減					
1	水使用量の削減	①	洗い物の時はこまめに水を止めて洗う	○	全て計画どおり実行された。 次年度も継続して実施する
		②	車両の洗車の回数を減らす(極力バケツ使用)	○	
4. グリーン購入					
1	グリーン購入の推進	①	エコマーク商品を購入	○	全て計画どおり実行された。 次年度も継続して実施する
		②	ISO若しくはEA21取得業者から購入	○	
5. 車両の燃費向上					
1	収集運搬車の燃費向上	①	回収ルートの効率化	○	全て計画どおり実行された。 次年度も継続して実施する
		②	日常点検・定期点検の実施	○	
2	構内車両の燃費向上	①	日常点検・定期点検の実施	○	全て計画どおり実行された。 次年度も継続して実施する
		②	作業時に必要以上に回転数を上げない	○	
6. 地域貢献活動					
1	地域貢献活動の推進	①	町内行事に積極的に参加する	○	全て計画どおり実行された。 次年度も継続して実施する
		②	定期的に会社周辺の清掃活動	○	

7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

当社の事業活動、製品及びサービスに適用される環境関連法規等は次のとおりである。

適用される法規等	適用される事項(施設・物質・活動等)
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃掃法)	産業廃棄物の収集運搬事業、中間処理事業
自動車リサイクル法	収集運搬車両・営業車
家電リサイクル法	事務所内家電製品(テレビ・冷蔵庫・エアコン・洗濯機)
オフロード法	重機・フォークリフト

H28年2月に上記の環境関連法規等の遵守状況を確認・評価した結果、違反はありませんでした。また、関係機関等からの指摘、利害関係者からの訴訟もありませんでした。

8. 代表者による全体評価と見直しの結果

エコアクション21に取り組んで社員の環境への意識が向上した。

収集運搬車両及び構内作業車両の燃費向上に取り組んだ。

産業廃棄物のリサイクル率の維持に取り組んだ。今後も取り組んでいきます。

環境方針環境目標その他環境経営システムの変更の必要性はない。